

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	長野県	事業実施主体	長野県、喬木村	地域再生計画名	交流の輪をひろげる村づくり計画
計画期間	平成27年度～平成31年度	評価責任者	長野県、喬木村高速交通対策課長 井澤 広美		

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度	年度	中間実績	基準年度					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	交流人口の増	7万人	H26	7.3万人	H29	7.8万人	7.7万人	H31	○	林道整備やそれに通じる村道整備、マイカーにより山間部の観光に訪れる人が増えており、目標値を概ね達成できる見込みである。
	指標 2	間伐面積の増	85ha	H26	93ha	H29	82.2ha	100ha	H31	△	林道整備やそれに通じる村道整備、林業従事者の育成などの施策を行っているが、現状では目標を若干下回る可能性がある。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1										
	指標 2										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価					
			計画	中間年度 (H29)	最終実績 見込み						
特別措置を適用して行う事業	村道2号線		330m	330m	330m	観光客が村へ訪れる玄関口である村道2号線の舗装修繕を行った。喬木村と飯田市、豊丘村を結ぶ幹線道路であり、主要地方道伊那生田飯田線のバイパス的性格を有する道路であるため、観光箇所を結ぶ重要な村道の一つの整備を行うことができた。					
	林道大島氏乗線		750m	150m	390m	開設に当たり、開設先線において崩壊地が拡大したため、ルートの再検討が必要となり、また、平成30年度の7月豪雨災害や台風21号災害により下方道路が被災し通行不能になるなど、進捗が捗らない状況となっているが、新ルートの決定や被災箇所の早期復旧を行い、進捗の向上を図り早期完成を目指す。					
その他の事業											
計画外で独自に実施した事業	クラインガルデン・イチゴ狩り・グリーンツーリズム	観光農業の実施				クラインガルデンにおいては、利用者と地元住民との交流、NPOが行っているイベントでも交流人口の増加につながったと考えている。					
	観光スポットの有機的連携	観光スポット場所のコース設定				自然を満喫し自然の醍醐味を味わえ、四季それぞれの植物が楽しめるコース設定を行い、観光客の増加につながったと考えている。					
④評価方法	喬木村計画審議会を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討を行った。										
⑤中間評価の公表方法	喬木村のホームページに掲載										
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した村道整備と林道整備を一体的に実施し、マイカーによる観光と交流人口の増、山間部での林業振興など効果を概ね発現できると考えている。一方、更なる山間部の森林整備観光・交流人口を図るため、観光情報発信の強化等を積極的に取組めば、山間地域の観光・交流人口の増加等の効果が期待できる段階である。										
⑦今後の方針等	交流人口の増加については目標のほぼ達成が見込まれる。一方、間伐については、林業従事者の育成等ソフト対策も強化しながら、引き続き本地域再生計画に沿って事業を推進する。										